

2009 年度の事業報告書

2009 年 4 月 1 日から 2010 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人自然環境復元協会

1 事業の成果

(1) 環境学習・啓発事業

①セミナー・講師派遣ほか

各地域の環境再生医の会が中心となり北海道、東京、神奈川、長野、静岡、岐阜、大阪、広島で講習会・学習会・活動紹介・見学会などを開催した。

②啓発活動・政策提言

5 月 16 日(土)、新宿区立牛込笹塚区民ホールにて、20th 記念シンポジウム「森の力・ひとの暮らし」を開催した。C.W.ニコル氏の基調講演と環境活動事例 4 件の発表があった。

政策提言委員会を設置し、「農山村活用/原体験学習システム」「地域マネジメント法人」などを検討した。

(2) 環境保全・再生事業

①農水省「田舎で働き隊！」事業にて 5 地区(北海道旭川市神居町、静岡県賀茂郡松崎町、静岡県菊川市上倉沢、長野県飯田市川路町、岐阜県揖斐郡揖斐川町)へ研修生 10 人を派遣した。既存の農林漁業等にコミュニティ・ビジネスの要素を加えることによって、農山漁村の活性化および定住促進を行い、二次的自然環境の保全・再生に寄与した。

②積水ハウスの助成金を活用し、兵庫県神戸市及び京都府城陽市の小学校にて、学校ビオトープの改善を目指した一坪田んぼビオトープの施工から田植えなどのイベント実施、検証まで行った。

③棚田活性化推進事業(静岡県農林水産部)

静岡県下 4 箇所の棚田保存委員会への支援活動とボランティア機構「しずおか棚田くらぶ」の運営(田植え・稲刈りのボランティア支援活動など)を行った。

(3) 環境再生医制度

①環境再生医資格認定制度

環境再生医資格認定講習は北海道、岩手、東京、神奈川、愛知、滋賀、広島、福岡の計 8 会場で開催し初級 61 名、中級 58 名、上級 8 名が認定された。平成 21 年度末で合計 2,649 名となった。また、平成 22 年度更新対象者 115 名へ案内書を郵送した。

②認定校制度

新規登録校数は 5 校で、登録校数は 34 校となった。認定校での環境再生医初級認定者数は 319 名であった。また、認定校での学生向けガイダンスを理事および事務局員が積極的に行い、環境再生医の意義などを伝えた。

(4) 広報

①6 月、地球環境パートナーシッププラザ・国連大学前にて、環境ボランティア見本市へブース出展した。

②8 月、日本 IBM 社箱崎事業所にて、日本 IBM 向けボランティア見本市へコーナーを出した。

③9 月 1 日～10 月 16 日、丸の内さえずり館(三菱地所㈱CSR 室運営)にて展示会「豊かな自然をとり戻そう!～生態系の仕組みを学び、環境の再生を考える～」を行った。

④11 月、日本武道館にて、学生イベントの「AgeStock」(主催:(社)東京青年会議所)へブース出展した。

⑤ニュース・レターを A5 版、16 ページ、オールカラー、デザイン変更などを行い、平

成22年4月号よりリニューアルを行った。

(5) その他

- ①横浜環状南線切土のり面の樹林化復元検証事業（高速道路関連社会貢献協議会）
 自生種苗による切り土のり面自然復元緑化手法確立に関する研究を横浜市栄区公田（横浜環状南線公田 IC 予定地法面 平成 27 年完成予定）にて実施している。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従業者 の人数	受益者対 象者の範 囲及び人 数	収支計算書の事業 費の金額(単位:千 円)
環境学習・ 啓発事業	シンポジウム「森のカ・人の暮らし～自然回帰時代のライフスタイルとは」	5月16日	東京、新宿区立牛込筆筈区民センター	15人	80人	479
	エクスカーシオン -都市の森見学会-	5月17日	東京、サンシティの森	5人	20人	10
	「海の森構想」苗子受渡し会	6月27日	神奈川県	3人	10人	10
	特別講演『水と緑で豊かな都市生活を！』—環境再生医の役割とは—	11月7日	東京都、東京テクニカルカレッジ専門学校	3人	80人	20
	第7回長良川エコカフェ2009in 岐阜大学	11月20日	岐阜県、岐阜大学	5人	100人	10
	セミナー「石狩平野および周辺のエコロジカル・ネットワークを考える」	11月21日	北海道、札幌科学技術専門学校	5人	25人	20
	～関西における自然環境復元と生物多様性保全～	1月26日	大阪、おおさかATCグリーンエコプラザ	7人	100人	50
	第7回汽水域セミナー—東京湾の汽水域環境復元の世紀	2月6日	神奈川県、神奈川県近代文学館	5人	50人	20
環境保全・ 再生事業	田舎で働き隊！	8月～3月	北海道、東京、静岡、長野、岐阜	20人	1000人	21,211
	一坪田んぼビオトープの試行	6月～3月	兵庫、京都	2人	100人	700
	棚田活性化推進事業	4月～3月	静岡県	3人	400人	1,553

環境再生医 制度	環境再生医	10月～1 月	北海道、 岩手、東 京、神奈 川、愛知、 滋賀、広 島、福岡	80人	127人	2,437
	認定校	4月～3 月	全国	5人	319人	600
広報	環境ボランティア見本市 2009	6月20日	東京都	5人	200人	100
	日本IBMボランティア見 本市	8月	東京、日 本IBM社	3人	50人	50
	丸の内さえずり館にて展 示	9月1日 ～10月1 6日	東京都、 丸の内さ えずり館	3人	1500人	200
	AgeStock	11月	東京、日 本武道館	5人	3000人	50
	ニュース・レターのリニュ ーアル	1月～3 月	東京	3人	2000人	100
その他	横浜環状南線切土のり面 の樹林化復元検証事業	1月～3 月	神奈川県	5人	10000人	7,489
合計						35,109

(2) その他の事業
実施しなかった

(法第 28 条第 1 項「前事業年度の特定非営利活動に係る事業会計収支計算書」)

2009 年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

2009 年 4 月 1 日から 2010 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人自然環境復元協会

科目		金額(単位:円)	
【経常収入の部】			
I 経常収入の部			
会費収入			
入会金	32,000		
個人会費	2,273,000		
団体会費	559,000	2,864,000	
事業収入			
再生医講習会費収入	4,926,000		
催事参加費収入	591,000		
資料配布収入	136,247		
受託金収入	10,403,430	16,056,677	
寄付金収入		8,452,947	
助成金収入		1,034,500	
補助金収入		19,648,100	
雑収入		1,789	
経常収入合計			48,058,013
II 経常支出の部			
1 事業費			
雑給	503,000		
福利厚生費	299,752		
旅費交通費	2,332,921		
通信費	701,822		
運賃荷造費	104,000		
消耗品費	14,654		
図書印刷費	1,985,474		
諸会費	46,000		
会場費	769,737		
会議費	396,692		
諸謝金	2,768,830		
賃借料	0		
委託費	23,192,773		
広告費	528,500		
レンタル料	758,705		
保険料	706,700	35,109,560	
2 管理費			
給料手当	6,145,384		
法定福利費	739,968		

福利厚生費	138,581		
旅費交通費	531,990		
通信費	404,402		
消耗品費	29,513		
事務用品費	207,231		
新聞図書費	212,352		
諸会費	0		
支払手数料	67,236		
リース料	555,128		
租税公課	107,956		
会計士報酬	150,000		
地代家賃	960,000		
借入金支払利息	208,495		
雑費	7,620	10,465,856	
経常支出合計			45,575,416
経常収支差額			2,482,597
Ⅲその他の資金収入の部			
短期借入金収入		20,800,000	
その他の資金収入合計			20,800,000
Ⅳその他の資金支出の部			
短期借入金返済支出		8,100,000	
出資金支出		250,000	
その他の資金支出合計			8,350,000
当期収支差額			14,932,597
前期繰越収支差額			8,804,046
次期繰越収支差額			23,736,643
【正味財産増減の部】			
V 正味財産増加の部			
1. 資産増加額			
当期収支差額(再掲)		14,932,597	
出資金増加額		250,000	
資産増加額計			15,182,597
2. 負債減少額			
短期借入金返済額		8,100,000	
負債減少額計			8,100,000
正味財産増加額合計			23,282,597
Ⅵ正味財産減少の部			
負債増加額			
短期借入金増加額		20,800,000	
負債増加額計			20,800,000
正味財産減少額合計			20,800,000
当期正味財産増加額			2,482,597
前期繰越正味財産額			-695,954
当期正味財産合計			1,786,643

(法第 28 条第 1 項「前事業年度のその他の事業会計収支計算書」)

2009 年度 その他の事業会計収支計算書

2009 年 4 月 1 日から 2010 年 3 月 31 日まで

科目		金額(単位:円)	
【経常収入の部】			
I 経常収入の部			
会費収入		0	
事業収入		0	
寄付金収入		0	
助成金収入		0	
補助金収入		0	
雑収入		0	
経常収入合計			0
II 経常支出の部			
1 事業費	0		
2 管理費	0		
経常支出合計			0
経常収支差額			0
III その他の資金収入の部			
短期借入金収入		0	
その他の資金収入合計			0
IV その他の資金支出の部			
短期借入金返済支出		0	
その他の資金支出合計			0
当期収支差額			0
前期繰越収支差額			0
次期繰越収支差額			0

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の貸借対照表 (勘定式)」)

2009 年度 会計貸借対照表

2010 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人特定非営利活動法人

(1)特定非営利活動に係る事業

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	4,205,899		
未収入金	20,401,000		
前払費用	142,400		
立替金	0		
仮払金	74,826		
流動資産合計		24,824,125	
2 固定資産			
出資金	250,000		
固定資産合計		250,000	
資産合計			25,074,125
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	22,200,000		
未払金	463,867		
未払利息	148,495		
預り金	418,120		
前受金	57,000		
流動負債合計		23,287,482	
負債合計			23,287,482
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		△ 695,954	
当期正味財産増加額		2,482,597	
正味財産合計			1,786,643
負債および正味財産合計			25,074,125

(2)その他の事業

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	0		
未収入金	0		
前払費用	0		
立替金	0		
仮払金	0		
流動資産合計		0	
2 固定資産			
出資金	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
未払金	0		
未払利息	0		
預り金	0		
前受金	0		
流動負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額		0	
正味財産合計			0
負債および正味財産合計			0

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の財産目録」)

2009 年度 会計財産目録

2010 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人自然環境復元協会

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	21,956		
普通預金 (三菱東京UFJ銀行神田支店)	350,786		
普通預金2(三菱東京UFJ銀行神田支店)	626,160		
郵便振替口座 (本郷郵便局)	139,088		
郵便振替口座2 (本郷郵便局)	0		
郵便貯金	3,067,909		
未収入金(農水省補助金他)	20,401,000		
前払費用(次期経費諸口)	142,400		
立替金	0		
仮払金	74,826	24,824,125	
2 固定資産			
出資金(東京 CPB)	250,000		
固定資産合計		250,000	
資産合計			25,074,125
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	22,200,000		
未払金(事業費管理費諸口)	463,867		
未払利息	148,495		
預り金(源泉所得税)	418,120		
前受金	57,000		
流動負債合計		23,287,482	
負債合計			23,287,482
正味財産			1,786,643